

## 1 事業概要

---

2021年度は第3期中期経営方針（2021年度～2023年度）のスタートの年であり、「改めてつながりを大切にします。」をテーマに様々な事業を行ってきました。

しかし、前年に引き続きコロナ禍で、青少年育成センター、野島青少年研修センター、青少年交流・活動支援スペースの3館は、利用人数や利用時間の制限を受け、利用者数が伸び悩みました。また、体験活動をはじめとするいくつかの事業が中止や延期となりました。

一方で講座・研修や会議、広報などは、オンラインの手法を活用した取組みを積極的に進め成果をあげました。オンラインによる講座や研修は、気軽に参加できる・遠方にお住まいの方など新たな層の参加者を取り込むことができるというメリットがある反面、参加者同士の継続的な交流につながりにくいなどのデメリットもあり、対面による手法との使い分けが課題です。

成年年齢引き下げなどの新たな課題に対しても、調査研究や勉強会の実施などを通じて、積極的に取組みました。また、企業の助成金を活用して、職員プロジェクトによる取組みを進め、相談の場や青少年に対する体験活動の提供の事業を開始することができました。

育成センター、研修センターでは、指定管理の更新時期を迎えましたが、職員一丸となって提案書の作成に取組み、継続受託することができました。また、寄り添い型生活支援事業では、かもん未来塾について継続受託するとともに、神奈川区よりかめつ子みらい塾を新規に受託しました。

放課後キッズクラブでは利用者の区分についての大きな制度変更がありました。また特に下半期は利用児童のコロナ感染者が相次ぐなど対応に苦慮しましたが、年間を通じて児童の育成支援に取り組めました。

2021年度は、横浜市と協議して定める「団体経営の方向性及び協約（2021年度から3年間）」の新たなスタートの年ともなりました。市の経営向上委員会ではこれまでの取組みが評価され、団体経営の方向性について、これまでの「事業の整理・重点化等に取り組む団体」から「引き続き経営の向上に取り組む団体」へと変更になりました。今後も当法人が中間支援組織としての役割を果たしていくことが期待されています。

### （1）主な取組み・事業

---

#### 取組1：青少年の成長を支える人材の育成

青少年を支える人材や体験活動・地域活動に携わる人材を育成するための講座・研修を、オンラインの手法も取り入れながら実施しました。また、地域の人たちが青少年や地域に関する知識や課題を共有・理解する機会として、ネットワーク会議・交流会等の実施や地域で開催される講座・研修会に講師を派遣しました。

【主な取組み】

- ア 地域における子ども・若者の育成等に関する啓発講座への講師派遣
- イ 青少年理解の啓発（子ども・若者エンパワメントセミナー）
- ウ 青少年に関わる人の人材育成研修・講座

取組2：地域や団体、企業等と連携・協働した体験活動の拡充

青少年が多様な人々と出会い交流する機会、体験を共有できる機会として、社会参加、自然体験、就労体験、集団宿泊体験等の事業を団体や企業等と連携・協働を図りながら実施しました。また、新しい生活様式に対応した体験活動についての調査を進め、発信しました。

あわせて、放課後キッズクラブや寄り添い型生活支援事業を運営し、青少年が多様な人との体験や活動を通じ、自ら学び育つことができる機会を提供しました。

【主な取組み】

- ア 青少年の体験機会や活動の場の提供
- イ 地域資源を活用した社会参加プログラム
- ウ 寄り添い型生活支援事業「かもん未来塾」及び「かめっ子みらい塾」の運営
- エ 放課後キッズクラブの運営

取組3：青少年が多様な人々と関わり経験の積み重ねができる地域活動の支援

青少年に対する相談、助言、コーディネート、ニーズ調査、資料収集・情報発信、効果的な場の提供等により、地域活動や青少年の主体的な活動を支援しました。

【主な取組み】

- ア 青少年が交流する機会の提供、横浜総合高校「ようこそカフェ」運営事業
- イ 青少年の育成に係る活動の支援、活動の相談・助言・コーディネート
- ウ 青少年に関する実態調査、青少年育成情報誌「YOKOHAMA EYE'S」の発行
- エ 青少年交流・活動支援スペース、青少年育成センター、野島青少年研修センターの諸室及び物品の貸出

取組4：その他、法人の目的を達成するために必要な取組

職員の人材育成に取組むとともに、寄附金の募集など組織や経営基盤の強化を図りました。また、事業報告や成果を速やかに周知・広報し、多くの市民や青少年に法人をPRし、青少年活動への関心と参加を喚起しました。

【主な取組み】

- ア 賛助会員及び寄附者の拡充
- イ 寄附金拡充を目的とした収益事業「爆笑！濱っ子寄席」
- ウ 広報・PR（「ユースレター」の発行、ホームページやSNSの活用）
- エ 職員の人材育成

## (2) 事業の柱と公益目的事業区分

---

法人の定款に定める【事業の柱】と公益認定等ガイドラインで定める【公益目的事業区分】は次の通りです。

### 【事業の柱】

- I 青少年活動を支援する事業
- II 青少年を支える人材を育成する事業
- III 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業
- IV その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

### 【公益目的事業区分】

- ③ 講座、セミナー、育成
- ④ 体験活動等
- ⑤ 相談、助言
- ⑥ 調査、資料収集
- ⑪ 施設の貸与

### 【参考】公益認定等ガイドラインで定める公益目的事業

- ①検査検定／②資格付与／③講座、セミナー、育成／④体験活動等／⑤相談、助言／
- ⑥調査、資料収集／⑦技術開発、研究開発／⑧キャンペーン、〇〇月間／⑨展示会、〇〇ショー／
- ⑩博物館等の展示／⑪施設の貸与／⑫資金貸付、債務保証等／⑬助成（応募型）／
- ⑭表彰、コンクール／⑮競技会／⑯自主公演／⑰主催公演

## I 青少年活動を支援する事業

### ⑤ 相談、助言

この事業は、青少年が事業に関わり自ら学び・育つ機会を提供するための相談・助言を行い、青少年と大人が共に育つ環境を醸成することで青少年の育成に寄与することを目的としています。

#### 【主な事業】

- 青少年の育成に係る活動の支援
- 活動の相談・助言
- 青少年に対する傾聴・相談
- 青少年の地域活動拠点づくり事業の支援
- 相談・コーディネート
- 情報の提供

⑥ 調査、資料収集

この事業は、青少年活動に活用できる資源の調査や事業効果を検証し、青少年育成活動のための基礎資料としての活用や、青少年団体及び教育機関等に提供することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

【主な事業】

- 調査・資料収集・研究事業
- 青少年の実態・ニーズ等の把握と情報提供
- 体験プログラムの調査研究

⑪ 施設の貸与

この事業は、青少年育成活動を展開するための安全で効果的な場を提供することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

【主な事業】

- 諸室・物品貸出事業
- 利用促進事業

Ⅱ 青少年を支える人材を育成する事業

③ 講座、セミナー、育成

この事業は、青少年を支える人材や活動の核となる青少年を養成することで、青少年と大人が共に育つ環境を醸成し、青少年の育成に寄与することを目的としています。

青少年及び青少年育成に関する知識や技能を習得することで、青少年育成への理解を深め青少年育成活動の普及を推進し、青少年が自ら学び育つことができる機会の充実や自立支援に関わる人材を育成します。

【主な事業】

- 青少年理解の啓発
- 地域における子ども・若者の育成等に関する啓発講座への講師派遣
- 講師派遣事業
- 地域・学校との連携・協力
- 青少年に関わる人の人材育成研修・講座
- 青少年活動や団体運営に役立つ講座
- 関係機関や団体等と連携した人材育成
- 団体や人材の交流事業
- 青少年指導者育成者研修
- 青少年ボランティアの養成
- 地域人材の育成

### Ⅲ 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業

#### ④ 体験活動等

この事業は、青少年が学校や家庭では得にくい多様な体験活動に参加することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

青少年が体験を通じ自ら感じ考えることで学び育つことができる機会として、就労体験、社会体験、自然体験、集団宿泊体験等の事業を企画・実施しています。

##### 【主な事業】

- 青少年の体験機会や活動の場を提供する事業
- 道志村と連携した社会体験・交流プログラム
- 寄り添い型生活支援事業
- 青少年の交流する機会を提供する事業
- 青少年の体験機会を提供する事業
- 地域資源を活用した社会参加プログラム
- 異世代交流事業
- 体験プログラムの提供
- 市民活動団体との協働事業
- 体験・食育教室
- 自然環境保全事業
- 困難を抱える青少年の体験活動支援
- 地域交流事業
- 放課後キッズクラブの運営

### Ⅳ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

この事業は、収益事業及び法人運営のための取組みです。

#### ア 寄附金募集事業

当法人の取り組みを広く市民に周知し、理解を深め協力を得ることを目的として、収益事業の実施、募金箱の設置、賛助会員及び寄附者の拡充のための事業を行っています。

##### 【主な事業】

- 賛助会員・寄附者の拡充
- 寄附金拡充を目的とした収益事業

#### イ 事務局運営

公益財団法人としての使命を果たすとともに、安定して継続的に運営できるよう、職員の人材育成や組織運営の強化を更に推進します。

##### 【主な事業】

- 法人の広報・PR
- 職員の人材育成

## 2 事業区分体系表

事業区分	担 当 部 署						
	事業企画課 事業係	かもん未来塾 かめっ子みらい塾 【新規】	青少年 交流・活動支援 スペース	青少年育成 センター	野島 青少年研修 センター	キッズ運営課	総務課
⑤ 相談、助言 (8頁)	1 青少年の育成 に係る活動の 支援  2 活動の相談・ 助言		1 青少年に対す る傾聴・相談  2 青少年の地域 活動拠点づく り事業の支援	1 相談・コー ディネート  2 情報提供			
⑥ 調査、 資料収集 (9頁)	3 調査・研究事 業		3 青少年の実 態・ニーズ等 の把握と情報 提供	3 調査・資料収 集	1 体験プログラ ムの調査研究		
⑪ 施設の貸与 (11頁)			4 諸室・物品貸 出事業	4 諸室・物品貸 出事業	2 諸室・物品貸 出事業  3 利用促進事 業		
③ 講座、 セミナー、 育成 (12頁)	4 青少年理解の 啓発  5 地域における 子ども・若者 の育成等啓発 講座への講師 派遣  6 講師派遣事業		5 地域・学校と の連携・協力	5 青少年に関わ る人の人材育 成研修・講座  6 青少年活動や 団体運営に役 立つ講座  7 関係機関や団 体等と連携し た人材育成  8 団体や人材の 交流事業	4 青少年指導者 育成者研修  5 青少年ボラン ティアの養成  6 地域人材の発 掘	1 放課後児童育 成事業従事ス タッフの人材 育成研修	

<p>④ 体験活動等 (15 頁)</p>	<p>7 青少年の体験 機会や活動の 場を提供する 事業</p> <p>8 道志村と連携 した社会体 験・交流プロ グラム</p>	<p>1 寄り添い型生 活支援事業</p>	<p>6 青少年の交流 する機会を提 供する事業</p> <p>7 青少年の体験 機会を提供す る事業</p> <p>8 地域資源を活 用した社会参 加プログラム</p> <p>9 異世代交流事 業</p>		<p>7 体験プログラ ムの提供</p> <p>8 市民活動団体 との協働事業</p> <p>9 体験・食育教 室</p> <p>10 自然環境保全 事業</p> <p>11 困難を抱える 青少年の体験 活動支援</p> <p>12 地域交流事業</p>	<p>2 放課後キッズ クラブの運営</p>	
<p>その他事業 (20 頁)</p>							<p>1 賛助会員・寄 附者の拡充</p> <p>2 寄附金拡充を 目的とした収 益事業</p> <p>3 法人の広報・ PR</p> <p>4 職員の人材育 成</p>

### 3 実施事業一覧

#### (1) 相談、助言

青少年が事業に関わることで自らが学び・育つ機会を幅広く提供するために、相談、助言、情報提供、コーディネート、研修講師の派遣・紹介、研修や地域活動のプランニング等、多様な支援を行いました。

#### 【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年の育成に係る活動の支援	<p>各区の青少年の地域活動拠点づくりの推進、地域や学校での特色ある居場所づくりや青少年育成活動の支援を通して、青少年の育ちを応援する地域づくりに取り組みました。</p> <p>また、企業等の青少年育成をテーマとした社会貢献活動を支援しました。</p> <p>(1) 「青少年の地域活動拠点づくり事業」運営支援</p> <p>(2) 地域の青少年育成活動等の推進・支援(地域ネットワークへの参加、共催・後援事業他)</p> <p>(3) 青少年育成をテーマとした社会貢献活動の支援・推進(企業等のCSR活動の企画・活動のサポート)</p> <p>(4) 青少年育成・支援に取り組む団体等との連携推進 ◇寄り添い型生活支援事業運営団体連絡会の開催</p> <p>(5) 横浜市立高校困難を抱える生徒への支援事業(ようこそカフェ)</p> <p>(6) 青少年向けポータルサイト(ふぁんみっけ)運営 ◇高校生の居場所や相談先を紹介するポータルサイトの作成・維持管理、広報チラシの作成・配布</p>	<p>(1) 青少年の地域活動拠点づくり事業 通年 拠点事業推進会議・事務局会議への出席 :5回 拠点に関する相談へのヒアリング :2件</p> <p>(2) 地域の青少年育成活動等の推進・支援 通年 活動先へのヒアリング :2件 地域ネットワークへの参加 :2件 共催・後援による活動支援 :2件</p> <p>(3) 通年 実施件数:9件 うち新規件数:8件</p> <p>(4) 6月 1回 参加人数:12人</p> <p>(5) 通年 カフェ・食育:23回 就労体験:2回 参加人数:5,805人 広報誌発行部数:3,000部</p> <p>(6) 3月～ ポータルサイト作成 カード型チラシの作成・配布 :34,000枚</p>
活動の相談・助言	<p>地域の団体等からの活動相談に対する助言や活動コーディネートを行いました。</p> <p>◇活動相談(助言・コーディネート)</p>	<p>通年 87件</p>

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年に対する傾聴・相談	青少年に日常的な相談・助言、傾聴を行うとともに、個別相談や啓発事業を行い、必要かつ適切な支援に結び付けました。 (1) 日常的な相談支援事業 (2) 個別相談事業 (3) 青少年向け啓発事業（パネル展等）	(1) 通年 94件 (2) 通年 32件 (3) 3月 1回
青少年の地域活動拠点づくり事業の支援	市内の青少年の地域活動拠点との情報交換会の場を設け、ノウハウや情報を相互に共有し提供することで、拠点運営の支援に寄与しました。 ◇青少年の地域活動拠点との情報交換や交流会等の実施	3月 1回 参加団体数：1団体

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
相談・コーディネート	青少年に関わる全ての団体や人々に対して、プログラムの企画立案や組織運営、資金調達、会場の優先利用、地域での活動、研修会の講師選定や企画等の相談・コーディネートを行いました。	通年 75件 (うち対面:52%) (うち電話:28%) (うちメール:20%)
情報提供	青少年育成に関する情報や図書などが閲覧・収集できる「ユースライブラリー」の運営やホームページやSNS、定期レター等を通じて、青少年関係情報を発信しました。 (1) ユースライブラリーの運営（貸出や書籍紹介） (2) 青少年活動情報の発信 ◇SNSを活用した情報配信 ◇情報紙「青少年通信」の発行 (3) 交流スペース等を活用したパネル展	(1) 通年 全蔵書数:574冊 うち新規書籍蔵書数:36冊 (2) 通年 ◇noteでの情報発信件数:34件 ◇青少年通信の発行部数:4,000部 (3) 4月・10月 2回

(2) 調査、資料収集

青少年育成事業を充実するため、横浜市内の青少年活動や企業の社会貢献活動等の情報収集を行い、青少年が自ら学び育つことができる活動領域の拡大や活動機会を充実するため、市内の活動の調査、新規事業の開発を行いました。

【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／実績
調査・研究事業	青少年のニーズや社会的課題に対応した青少年育成活動を推進するために、青少年に関する調査・研究および成果発信に取り組みました。 また、横浜市内の活動資源を把握するために、青少年育成活動に関する情報収集を行いました。 (1) 青少年に関する実態調査 ◇青少年の「成人」意識と成年年齢引き下げに関するアンケート調査の実施、2020年度ヒアリング調査の報告書作成とHP掲載	(1) 2月・3月 アンケート実施人数:900人

	<p>(2) 事例研究会・勉強会の開催 ◇成人年齢引き下げに関する勉強会を実施 ※オンラインで実施</p> <p>(3) 青少年育成の情報誌「YOKOHAMA EYE`S」の発行【拡充】 ◇年刊(テーマ:青少年育成・支援の10年をふりかえる・東日本大震災から10年)、特別号(テーマ:成人年齢引き下げ)</p> <p>(4) 市内の青少年育成活動に関する情報収集 ※一部オンラインで実施</p>	<p>(2) 11月 参加人数:40人</p> <p>(3) 2回 年刊発行部数:1,500部 特別号発行部数:1,500部</p> <p>(4) 通年 38件 (うちオンライン4件)</p>
--	---	--

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年の実態・ニーズ等の把握と情報提供	<p>(1) 青少年及び利用者へのアンケートの実施</p> <p>(2) 運営状況や青少年ニーズ等の横浜市への報告</p>	<p>(1) 2～3月 1回 回答数:50件</p> <p>(2) 通年(四半期ごと) 4回</p>

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
調査・資料収集	<p>市内の青少年活動の新規取組や見本となる活動取材し、地域情報の収集に努めました。また、研修ニーズや課題等の調査を行い、人材育成研修の企画に活用しました。</p> <p>(1) 地域の青少年活動のリサーチ(取材)</p> <p>(2) 研修テーマのニーズ調査(アンケート調査)</p> <p>(3) 外部人材との意見交換会</p>	<p>(1) 通年 noteでの情報発信件数:34件</p> <p>(2) 通年 回答数:65件</p> <p>(3) 3月 2回 参加人数:20人</p>

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
体験プログラムの調査研究	<p>多様化する青少年のニーズにあった効果的な体験プログラムを提供するため、体験プログラム及び事業の参加者を対象にアンケート調査を実施したほか、他施設の実施事例収集や調査を行い、体験プログラムの検証及び改善を図りました。</p> <p>◇体験プログラム実施校へのアンケート調査</p> <p>◇日帰り事業参加者へのアンケート調査</p> <p>◇体験プログラムの開発・改善</p> <p>◇情報収集</p> <p>青少年のニーズや社会的課題に対応した青少年育成活動を推進するために、青少年に関する調査・研究および成果発信に取り組みました。</p> <p>また、横浜市内の活動資源を把握するために、青少年育成活動に関する情報収集を行いました。</p>	<p>◇体験プログラムアンケート 5月～3月 回答数:18校</p> <p>◇日帰り事業アンケート 10月～3月 回答数:29件</p> <p>◇体験プログラムの開発 9月～3月 パラコードクラフト レジンペレット</p> <p>◇情報収集 9月～2月 野外活動センターヒーリング他</p>

### (3) 施設の貸与

指導者・育成者による打合せや準備、活動の場として施設を提供するほか、青少年が主体的に関わることができる体験活動や、宿泊プログラムがより充実できるように活動の支援を行いました。

また利用者が安全に活動できるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う衛生対策を行いました。

なお、施設パンフレットやホームページに施設の特徴や利用案内についての情報を掲載し、幅広く周知しました。

#### 【主な事業・取組み】

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／実績
諸室・物品貸出事業	青少年が主体的に活動できる場を提供しました。 ◇諸室の貸出（青少年の活動支援）	通年 稼働率:43.6%

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
諸室・物品貸出事業	諸室や機材・物品、印刷機や作業スペース等の貸出を行うことで、青少年育成団体の活動を支援しました。また、オンライン配信の補助や倉庫など空きスペースを提供する等、施設の新しい活用方法を提供しました。 (1) 研修室や研修機材等の貸出 (2) 活動支援（印刷ルーム、交流スペースの提供、空きスペースや展示スペースの貸出【新規】） (3) 利用者サービス（空室情報の配信、貸ロッカー、オンライン配信補助【新規】） (4) SNSを活用した施設紹介による利用促進	(1) 通年 稼働率:45.9% (2) 通年 子ども食堂の物品中継拠点 他団体活動の物品保管等 (3) 通年 Zoom等の利用サポート (4) 通年 SNSでの情報発信 青少年通信の発行

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
諸室・物品貸出事業	施設の安全性、利便性を高めるとともに、利用団体の活動目的や特性を配慮し、プログラムをサポートしました。 (1) 事前相談における丁寧な対応、柔軟なコーディネート (2) 利用者の利便性の向上のための物品販売 (3) 体験活動に役立つ情報（気象・服装等）や動画配信による施設利用方法の発信 (4) 効率的な運営のための利用方法の改善及び調査	通年 稼働率:39.6% 利用日数:131日 うち宿泊日数:78日 (1) 通年 オンラインでの相談業務の強化 (2) 通年 (3) 通年 ホームページでの動画配信の実施 (4) 通年 利用者アンケートの実施

利用促進事業	<p>多くの青少年や青少年指導者に活動や研修の機会を提供するため、施設の活用しやすさを広く周知しました。</p> <p>(1) SNS、動画配信による広報プロモーション活動【拡充】</p> <p>(2) 学校の部活動、宿泊体験活動等の利用に向けた広報プロモーション活動</p>	<p>(1) 通年 動画投稿数:4本 閲覧数:192回 Twitter 投稿数:50件 閲覧数:22,608回</p> <p>(2) 通年</p>
--------	--	---

#### (4) 講座、セミナー、育成

社会的な課題をはじめ青少年育成活動の実践から得た課題を基に、テーマを定め必要に応じ専門機関・団体等と連携し、オンラインの手法も取り入れながら講座・研修を実施しました。

#### 【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年理解の啓発	<p>市民向け啓発を通して、青少年の支援に関わる人材の育成を図りました。</p> <p>(1) 子ども・若者エンパワメントセミナーの開催(法人設立10周年記念事業、若者運営参加型で企画及び実施)【拡充】 ※ハイブリッド(会場とオンライン)で実施</p> <p>(2) 「青少年の地域活動拠点づくり事業」活動報告会の開催 ※オンラインで実施</p>	<p>(1) 12月 1回 参加人数:93人 (うちオンライン:39人) 動画視聴総数:265回 講演者:石井光太氏</p> <p>(2) 1月 1回 参加人数:19人</p>
地域における子ども・若者の育成等啓発講座への講師派遣	<p>青少年指導員、民生委員・児童委員やPTA、学校および青少年育成団体等が実施する青少年課題(薬物、インターネット、性、非行、自立支援等)をテーマとした研修に講師を派遣・コーディネートすることで青少年理解や地域力の向上を目指しました。また、オンライン実施サポートの充実を図りました。</p> <p>◇知っておきたい!子ども・若者どこでも講座 ※一部オンライン、ハイブリッドで実施</p>	<p>通年 50回 (うちオンライン:5回) (うちハイブリッド:7回) 参加人数:4,782人</p>
講師派遣事業	<p>地域の青少年育成活動の推進および青少年に関わる人材の育成のために職員の派遣を行いました。</p> <p>※一部オンラインで実施</p> <p style="text-align: right;">【自主事業】</p>	<p>通年 延べ36件 (うちオンライン:2件)</p>

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／実績
地域・学校との連携・協力	<p>自治会・町内会、青少年指導員、民生児童委員、社会福祉協議会、学校、区役所等との関係を深め、地域で青少年を見守り育て青少年が活躍できる風土づくりを進めました。</p> <p>(1) 近隣地域や区役所、学校、関係機関等との連携            ◇中区民祭り            ◇夏期ボランティアの受入れ</p> <p>(2) 地域、区、関係機関の代表者を対象とする運営連絡会の開催【拡充】</p>	<p>(1) 関係機関等との連携            ◇中区民祭り  <u>コロナ禍により中止</u>            ◇夏期ボランティア            7月～8月            受入団体数:9団体            うち新規受入団体数:4団体</p> <p>(2) 6月・12月            2回            参加団体数:21団体            参加人数:35人</p>

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年に関わる人の人材育成研修・講座	<p>青少年が置かれている現状や課題に寄り添える人材の育成を図るための研修を実施しました。また、地域活動の担い手となる若い世代の人材育成にも取り組みました。</p> <p>新たに経験者のレベルアップを図るための専門研修を実施しました。</p> <p>(1) 青少年理解の基礎講座（前期・後期）  <u>※ハイブリッド、オンラインで実施【新規】</u>            青少年がおかれている現状や課題に寄り添える大人を増やしていくために青少年理解の基礎的研修を実施しました。</p> <p>(2) 専門研修（連続講座）【新規】  <u>※ハイブリッドで実施</u>            子ども・青少年に関わる活動や業務に関わる実務経験者のレベルアップを目的に、青少年に関わるための専門研修を実施しました。</p> <p>(3) 次世代人材の育成研修（青少年ボランティア体験）            若者ボランティアが地域の人や団体取材し情報を発信しました。また、大学生世代の社会貢献活動を推進・支援しました。            ◇育成センターボランティア            ◇桜美林大学オールラウンドアートサークル</p>	<p>(1) 6月・7月(前期4回)            8月(後期4回)            8回            参加人数:220人            (うちオンライン:143人)</p> <p>(2) 2月・3月            4回            参加人数:58人            (うちオンライン:39人)</p> <p>(3) 通年            参加人数:50人            ◇ボランティア:38人            ◇サークル:12人</p>
青少年活動や団体運営に役立つ講座	<p>団体運営のヒントや活動に役立つ考え方や手法を学ぶ講座を実施しました。  <u>※一部ハイブリッドで実施</u></p>	<p>6月・9月・11月・1月・3月            6回            (うちオンライン:1回)            参加人数:47人            (うちオンライン:5人)</p>

関係機関や団体等と連携した人材育成	青少年を支援する関係機関や団体等との協働により青少年に関わる人材の育成を図りました。	通年 参加団体数:7団体
団体や人材の交流事業	(1) 青少年育成関係者の交流勉強会(ユースゼミ) ※一部ハイブリッドで実施 (2) 子ども青少年に関わる関係者の集い(大交流会) ※ハイブリッドで実施	(1) 9月・2月 5回 (うちオンライン:2回) 参加人数:39人 (うちオンライン:2人) (2) 7月 1回 参加団体数:21団体 参加人数:40人 (うちオンライン:1団体・1人)

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期/実績
青少年指導者育成者研修	青少年育成に関わる指導者・育成者の支援を目的とし、ソーシャルディスタンスを保ちながらできるレクリエーションや活動をオンラインで配信しました。【新規】 ◇みんなでつくろう!キャンドルファイヤーinのじま ※オンラインで実施	3月 1回 参加人数:1人
青少年ボランティアの養成	ボランティア活動機会の提供を通じて、青少年自身に体験活動の場の提供及び活動の支援を行うとともに、説明会や定例会での意見交換を通じて青少年リーダーとしての意識の醸成を行いました。 ※一部オンラインで実施	通年 23回 (うちオンライン:11回) 登録者数:14人
地域人材の発掘	事業を通じて地域住民にボランティア活動や事業連携の機会を提供し、青少年育成に携わる人材を発掘しました。 ◇研修センター主催事業における市民活動団体との連携・コーディネート(カヌー教室、子ども陶芸教室、食育教室植栽ボランティア) ◇地域住民のボランティア活動の受入及び活動支援(道志村交流事業での食事づくりボランティア)	◇市民活動団体との連携 10月・3月 参加人数:37人 ◇ボランティア活動の受入及び活動支援 11月 参加人数:6人

キッズ運営課

事業名	事業内容	実施時期/実績
放課後児童育成事業従事スタッフの人材育成研修	放課後児童健全育成事業(放課後キッズクラブ、放課後児童クラブ、届出のみ事業所)及び特別支援学校はまっ子ふれあいスクールの職員を対象に、児童の安全で豊かな放課後等の居場所を確保するために必要な知識や技能を習得する研修を実施しました。 【主な講座】 児童虐待の防止と対応、障害理解、遊びの技術、職員のメンタルヘルス、子どもへの対応等 ※一部オンラインで実施	通年 48講座56日 (うちオンライン:4講座) 参加人数:2,287人 (うちオンライン:58人)

## (5) 体験活動等

参加者がお互いに協力して目標を達成していく過程で、青少年が社会性や協調性を育み自ら成長していくことができるよう、集団や個人の特性に応じて活動領域や手法を変えるとともに、団体や企業等との連携・協働を図りながら体験活動を実施しました。

あわせて、放課後キッズクラブや寄り添い型生活支援事業を運営し、小学生が集団での遊びや体験活動を通じ、自ら学び育つことができる機会を提供しました。

### 【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年の体験機会や活動の場を提供する事業	<p>青少年育成団体や関係機関等と協働して、市内の地域資源を活かした体験活動や地域・社会課題の解決に取り組む機会を提供するとともに、多様なメディアを通じて青少年の体験活動の普及・啓発を図りました。</p> <p>(1) 体験活動の普及・啓発のための情報発信 ◇新しい生活様式に対応した体験活動の事例収集・発信【新規】 【取材先】 「ヤマト繋がるプロジェクト」 「B-SKY FES」 「知る、伝える。ボランティア」 ◇「体験の風をおこそう」運動の推進（ボーイスカウトによる開港祭体験ブース出展） ◇研修「子どもたちの自尊感情を高めるために～放課後に関わる大人たちへ～」の共催 ※ハイブリッドで実施</p> <p>(2) 青少年育成団体や関係機関等と協働した体験機会の提供 ◇「遊び場を活用した社会的孤立と児童虐待防止プロジェクト」（プレイパークに相談員を派遣し親や子どもの相談に対応、広報啓発を実施） ◇「青少年の体験活動推進プロジェクト」（出張体験プログラム） ◇「B-SKY FES 2021」（実行委員会出席） ※動画公開で実施 ◇「第7回横浜の子どもが作る弁当コンクール」（審査員派遣）</p>	<p>(1) 情報発信 ◇事例収集・発信 3月 noteで発信 ◇「体験の風をおこそう」運動の推進 活動支援 ◇子どもたちの自尊感情を高めるために 11月 参加人数:56人 (うちオンライン:13人) 動画視聴総数:174回</p> <p>(2) 体験機会の提供 ◇プレイパークでの相談 5月～7月 186回 参加人数:30,300人 相談記録件数:1,515件 ◇出張体験プログラム 1月～3月 7回 参加人数:43人 ◇「B-SKY FES 2021」 11月 参加団体数:3団体 ◇「弁当コンクール」 9月・11月</p>
道志村と連携した社会体験・交流プログラム	<p>道志村と横浜市の友好交流を促進するために道志小学校5・6年生児童の受入事業を実施しました。</p>	<p>11月 日産わくわくエコスクール(出張授業) 日産追浜工場見学等 参加児童数:18人</p>

事業企画課 かもん未来塾、かめっ子みらい塾

事業名	事業内容	実施時期／実績
寄り添い型生活支援事業	<p>◇かもん未来塾の運営 生活困窮等養育環境に困難を抱える家庭に育つ小中学生を対象に、放課後の居場所を提供し、多様な人との様々な体験を通じて基本的な生活習慣や学習習慣を身に付けられるよう支援を行いました。 支援は家庭をはじめとして区役所や地域・学校等と連携しながら子どもを見守る環境作りにもつなげていきました。 また、職員を補強し、より広い地域への展開を目指しました。</p> <p>◇かめっ子みらい塾の開設・運営 2022年1月に横浜市神奈川区寄り添い型生活支援事業を受託しました。 4月の入所受入に向けて、事業所の清掃や点検、関係機関との連絡調整、スタッフ体制の確保、児童受入体制の整備、見学会や視察の受入れ等を行いました。</p>	<p>◇かもん未来塾 通年 開所日数:238日 別事業への参加回数:4回 登録児童数:19人</p> <p>◇かめっ子みらい塾 1月～3月 受入予定世帯の見学区長の視察他</p>

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年の交流する機会を提供する事業	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底しながら、青少年が気軽に安心して過ごすことのできる場と交流機会を提供し、青少年の出会いと仲間づくりを支援しました。</p> <p>(1) 居場所の提供(フリースペースの運営) (2) 交流促進事業</p>	<p>(1) 通年 青少年利用者数:6,739人</p> <p>(2) 5月・8月・10月・11月 4回 参加人数:24人</p>
青少年の体験機会を提供する事業	<p>社会体験を通して、青少年が社会や仕事について知り、将来を考えるきっかけとなる体験機会を提供しました。</p> <p>青少年が自分を表現したり、新たなチャレンジをしたりできる機会を提供しました。</p> <p>また、困難を抱える青少年が活動を通じて他の青少年や大人と関わる機会を提供しました。</p> <p>(1) 青少年チャレンジ事業「ネイルチップを作ろう」 (2) 困難を抱える青少年の学習支援や居場所づくり活動の支援</p>	<p>(1) 3月 1回 参加人数:5人</p> <p>(2) 通年 55回 参加人数:256人</p>
地域資源を活用した社会参加プログラム	<p>社会体験を通して、青少年が社会や仕事について知り、将来を考えるきっかけになるや体験機会を提供しました。</p> <p>(1) 大学等と連携した青少年ボランティア体験事業【拡充】 (2) 社会体験・就労体験事業 (3) 青少年委員会の運営</p>	<p>(1) 通年 14回 参加人数:284人</p> <p>(2) コロナ禍により中止</p> <p>(3) 通年 15回 登録人数:5人</p>
異世代交流事業	<p>世代や地域を越えた多様な人との出会いや交流を通して、青少年がロールモデルと出会い、ともに活動しながら学び合う機会をつくりました。</p> <p>◇「座禅」を通した地域の大人との交流の場の提供 ◇県立青少年センター「子ども体験ひろば」への参加 ◇中区民祭り・西区民祭り・横浜マラソンへの参加</p>	<p>◇「座禅」 10月 1回 参加人数:14人</p> <p>◇「子ども体験広場」 コロナ禍により中止</p> <p>◇区民祭り・横浜マラソン コロナ禍により中止</p>

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
体験プログラムの提供	<p>利用者のニーズや学校の教育カリキュラムに応じた体験プログラムを提供することで、より多くの青少年に体験機会を提供しました。</p> <p>その他、コロナ禍に配慮した体験プログラムについて検討等を実施しました。</p> <p>(1) 施設特性を活かしたプログラムの提供 (2) 自然環境を活かしたプログラムの提供</p>	<p>通年 29回 参加人数:2,890人</p>
市民活動団体との協働事業	<p>青少年に多種多様な体験機会を提供し、学校や学年を超えた仲間との交流や、仲間と協力することで協調性や社会性を育む機会を提供するために計画していた「カヌー体験キャンプ」はコロナ禍により中止しました。</p>	<p><u>コロナ禍により中止</u></p>
体験・食育教室	<p>初めてのことに挑戦する体験や、食文化への興味、食の大切さを体感する教室を実施しました。</p> <p>(1) のじまチャレンジ教室【新規】 (2) のじまカヌー体験教室 (3) こども食育教室 (4) こども陶芸教室</p>	<p>(1) 4回 参加人数:29人 (2) 1回 参加人数:17人 (3) 1回 参加人数:12人 (4) 1回 参加人数:14人</p>
自然環境保全事業	<p>野島海岸の清掃を通じて、海洋汚染の実態を広く市民に知らせる活動「オールグリーン野島ビーチ」を実施しました。なお、全4回実施予定のうち2回は緊急事態宣言の発出により中止しました。</p>	<p>11月・2月 2回 参加人数:21人</p>
困難を抱える青少年の体験活動支援	<p>困難を抱える青少年がコミュニケーション能力の向上や自信回復を図ることができるよう、生活体験や集団活動の機会を他団体と連携して提供しました。</p> <p>(1) 不登校児童生徒の宿泊体験 (2) 障がいのある児童生徒の宿泊体験 (3) 寄り添い型生活支援事業とつながる児童生徒の宿泊体験 (4) 個別支援級に通う生徒の職業体験の受入れ</p>	<p>(1) <u>コロナ禍により中止</u> (2) <u>コロナ禍により中止</u> (3) 12月 1回 参加人数:10人 (4) <u>コロナ禍により中止</u></p>
地域交流事業	<p>施設の活動及び青少年育成活動への理解を深めてもらうため、事業連携を通じて近隣地域との交流を深めました。</p> <p>(1) 地域住民と連携した事業、情報交換会の実施 ◇陶芸教室の共催 ◇健康事業(野島 de コグニサイズ)の共催 ◇地域連携会議の開催 ◇地域協力(道志村日帰り事業)</p> <p>(2) 地域や地域で活躍するNPO団体と連携した防災への取組み ◇防災に係る取組み(てんでんこプロジェクト等)の共催及び協力</p>	<p>(1)事業、情報交換会の実施 ◇陶芸教室 4月 3回 参加人数:28人 ◇健康事業 通年 20回 参加人数:748人 ◇地域連絡会議 7月・12月 2回 参加人数:10人 ◇地域協力 11月 1回 参加人数:24人 (2)防災への取組み 1月 1回 参加人数:55人</p>

キッズ運営課

事業名	事業内容	実施時期／実績
放課後キッズクラブの運営	<p>保護者・学校と連携しながら、児童の放課後の安全・安心な居場所として、市内16区26か所のキッズクラブの安定した運営を行いました。また、浦島小キッズクラブ(2007年度開設)の運営法人再選定に応募し、運営法人に選定されました。</p> <p>(1) 学校教育では得られない体験プログラムや発達に応じたプログラム等の実施 ※利用区分1の児童の利用制限の継続</p> <p>(2) 評議会、保護者会の開催 ※一部書面開催</p> <p>(3) 地域行事への参加</p> <p>(4) 主任・副主任会議の開催 ※ハイブリッドで実施</p> <p>(5) 各キッズクラブのスタッフミーティングでの情報共有</p> <p>(6) 利用者アンケートの実施</p>	<p>通年26か所運営</p> <p>(1) 2,391回 参加人数:34,768人</p> <p>(2) 評議会:52回 (うち書面開催:42回) 保護者会:55回 (うち書面開催:33回)</p> <p>(3) 7月 日吉南小キッズ:1回 4月、11月、1月 飯島小キッズ:3回</p> <p>(4) 12回</p> <p>(5) 通年</p> <p>(6) 10月</p>
人材育成(スタッフ研修)	<p>放課後児童育成に関わるスタッフとして必要な知識や技能の習得・向上を目的とした、法人独自の研修を実施しました。</p> <p>(1) 主任を対象に、スタッフマネジメントなど安定した運営のための研修の実施</p> <p>(2) 副主任を対象に、児童や保護者対応など実践的な研修の実施</p> <p>(3) 非常勤職員を対象に、具体的事例をもとにした振り返りとブラッシュアップを目指した研修の</p> <p>(4) 放課後児童支援員資格を有する職員を対象としたブロック別の情報交換会や勉強会の実施</p>	<p>(1) 7月、9月、11月 3回 (うち常勤職員対象:1回)</p> <p>(2) 6月、8月、2月 3回 【その他研修】 新採用副主任事務研修 6月・10月 2回 副主任フォローアップ研修 9月 1回</p> <p>(3) <u>コロナ禍により中止</u></p> <p>(4) <u>コロナ禍により中止</u></p>
ボランティア・高校生インターンシップの受入	<p>放課後キッズクラブで、高校生の就業体験希望者、大学生の社会貢献活動実習生を受け入れました。</p>	<p>高校生インターンシップ :3キッズ9人 大学生社会貢献活動 :4キッズ8人</p>

【各放課後キッズクラブの状況】(区名 50 音順)

区名	学校名(小学校)	在籍人数(人)	登録人数(人)	延べ利用児童数(人)	主な活動(自由遊び) ※感染症拡大防止に配慮しながら、実施しました。
旭区	笹野台	546	208	13,949	スクラッチアート、ビンゴゲーム、紙粘土のケーキづくり、毛糸のクリスマスツリー、スライムあそび、サッカー、一輪車
泉区	和泉	369	129	9,471	カレンダー作り、クリスマス工作、ハロウィン工作、風鈴工作、うちわ工作、ライトでうつそう(工作)、牛乳パック工作、七夕短冊作り
磯子区	岡村	387	141	9,550	ドッジボール同好会、プラバン、アイロンビーズ、ハロウィンクラフト、お楽しみ会、しおり作り、キッズ防災塾、カレンダー作り、クリスマスリース作り、みんなでグランドゴルフ
神奈川区	浦島	546	195	20,208	うちわ、風鈴、缶バッジ、プラバン、飛行機、ハロウィンお面、ハロウィン会、下敷き、クリスマスリース、クリスマス会、マスクケース、鬼のお面、節分&ビンゴ大会、6面パズル表彰式、ビーズストラップ、アイロンビーズ、みはらし公園
金沢区	瀬ヶ崎	350	100	6,071	ピタゴラづくり、うつつ絵、カプラ、レゴブロック、編み物、工作、路線図の旅、レストラン作り、フライバー、テニス、サッカー、虫さがし、木の実卓の実どり、かくれんぼ、竹とんぼ、水鉄砲、水遊び、蟻の飼育と巣作り観察、カードゲーム大会、探検
	能見台	386	95	6,605	アイロンビーズ、プラバン工作、キラキラクリップづくり、キラキラマグネットづくり、ビーズのサンキャッチャー、モールドでお花づくり、タオルでケーキ、スクラッチシート、空き箱工作、光る箱づくり、クリスマスリースづくり、立体クリスマスカードづくり、クリスマス会、お正月あそび、雛祭り飾り工作、バドミントン、ドッジボール
港南区	港南台第三	278	131	9,070	クワガタ研究会、ハロウィン工作、プラバン、アイロンビーズ、機織りCと遊ぶ、凧づくり、アイロンビーズ、ドッジボール、万華鏡、簡単ハーバリウム、毛糸のクリスマスツリー、ペーパーグライダー、カップスタッキング
港北区	日吉南	842	245	14,112	紙コップ工作、輪ゴムてっぽう工作、プラバン、敬老の日カード制作、アイロンビーズ、ハロウィン制作、クリスマスカード制作、折紙コース制作、お正月あそび、鬼のお面づくり、作ってあそぼうストロー工作、壁面装飾制作、おひなさま制作
	城郷	597	206	13,029	紙コップ工作、ハワイアンプレスレット、母の日ありがとうカード、こいのぼりカイト、カエルのメモスタンド、キラキラぬり絵、てるてる坊主、租税教室(絵葉書コンクール)、折りたたみうちわ、お楽しみ会、スライム作り、マスクケース作り、ハロウィンカレンダー、牛乳パックの家作り、紙飛行機、クリスマス工作、プラ板しおり、正月飾り作り、しっぽ取りゲーム、ビンゴ大会、新春カルタとり大会、木芯コマ作り、アイロンビーズ、鬼フーセン、バレンタインのメモスタンド、グニャグニャ凧作り、雛人形の貼り絵、竹コップ工作、万華鏡作り、迷路ブロック作り
栄区	飯島	515	170	11,582	学習支援、散歩、せせらぎ掃除、校外ゴミ拾い、KYTトレーニング、火花鑑賞、大掃除、門松づくり、先生への花束づくり、ハロウィン工作、粘土で磁石づくり、アイロンビーズ、プラバン、ブローチづくり、ウォークラリー参加
	桜井	339	112	7,493	プラバン、アイロンビーズ、ボール遊び、鬼ごっこ、ビデオ鑑賞、浮沈子作り、ハロウィンポーチづくり、クリスマスリース作り、凧作り、鬼の面作り、おひな様作り
瀬谷区	瀬谷さくら	386	78	7,187	プラバン、アイロンビーズ、カレンダーづくり、ぶんぶんゴマづくり、毛糸帽子づくり、ドッジボール、一輪車
	南瀬谷	728	119	9,180	ビデオ鑑賞、おはなしボンボン、ボールあそび、プラバン作り、折り紙教室、クラフト工作(うちわ作り)、クリスマスリース・サンタクロス・トナカイ・お正月かざり・吊るし籠ぐるくる三角風車・紙凧・ポン、ゲーム大会(コインおとし・ボーリング)、こねこね粘土、プレスレット作り、スライムあそび、お正月あそび(こま・羽子板たこあげ)、お花見散歩
都筑区	折本	677	210	15,260	公園散策、牛乳パックのペン立てづくり、母の日カーネーションづくり、UVストラップ&ビーズアクセサリーづくり、クワガタ研究会、アイロンビーズ、水遊び、プンプンコマづくり、習字に挑戦、アドベントカレンダー、ウインドカーづくり、大掃除&ビンゴ大会、ドッジボール、サッカー、一輪車、ピニャータ制作&ピニャータ祭り
鶴見区	上寺尾	611	165	14,431	季節の工作(ハロウィン、クリスマス、ペーパークラフト、ドリームキャッチャー等)、昔遊び、習字、科学教室、フラダンス、ハンドベル、ブロック、プラ板、缶バッジ、マスクケース作り、牛乳パック工作、ペットボトル工作、折り紙、ビーズ、お楽しみ会
	寺尾	606	184	12,107	工作(お正月飾り)、千代紙のお雛様、大切な人へ:カーネーション・プラバンとメッセージカード、ハロウィンお面づくり、クリスマスカード、リリアンでマフラー、マスクケース作り) ボール遊び、バランスゲーム、一本歯下駄のぼりづくり、一輪車、縄跳び、ゴツゴツ健康マットでドンジャンけん)
戸塚区	秋葉	989	253	18,361	ドッジボール、バドミントン、プラ板、カレンダーづくり、工作(ステンドグラスづくり)、けん玉
	上矢部	644	225	12,436	プラ板、アイロンビーズ、塗り絵、スクラッチ、シャボン玉、毛糸指編み、ドッジボール、フラフープ、縄跳び、カレンダー作成
	名瀬	439	124	7,497	塗り絵、トランプ、折り紙、ピタゴラス、ビー玉積み木、工作、アルパムづくり、お面づくり、ゲーム大会、鬼ごっこ、一輪車、ドッジボール、なわとび、竹馬、ボール遊び
中区	本町	585	176	14,575	ソーシャルディスタンス人形、マスクに絵を描く、アマビエを作ろう、イースターの卵を塗ろう、こいのぼり制作、七夕飾り、ミニ砂絵、スーパーボールづくり、スライムづくり、メダカ釣り、アイロンビーズ、オリジナルカラーペンづくり、プンプンゴマ、木のコマ、CDのコマ、木のパーツでワッペンアート、起き上がりこぼし、合わせ紙ツリー
西区	宮谷	738	235	16,832	あまびえ達磨作り、コマ作り、ありがとうのカード作り、凧作り、凧で遊ぶ、クリスマス工作、ちぎり絵、お話の時間、映画会(イースターエッグ作り)、水墨画、いきいきキッズスポーツ
緑区	十日市場	620	143	8,854	ドッジボール、サッカー、鉄棒、ジグソーパズル、折り紙、ぬり絵、間違い探し、シャボン玉、チョークで落書き、ビンゴ
	長津田	825	205	15,914	非常勤スタッフによる読み聞かせ会、鬼滅の刃工作(お面づくり)、炭治郎お雛様、ジュエリーバッグ制作、利用カードケース制作、ミサンガ、自由工作、一輪車
南区	太田	272	120	9,229	プラバンづくり、アイロンビーズづくり、スーパーボールづくり、季節のこねだんまり折り紙、一輪車、ポコペン(かくれんぼ)
	永田	565	130	7,961	カレンダー作成(偶数月に作成)、季節の工作(うちわにデコパージュ、ハロウィンバック、七五三バッグ)、クリスマス、絵馬作り、節分、カード、風鈴(長良)子、田植え、稲刈り、南区放課後キッズクラブ作品展に参加
	南	528	123	11,130	ドッジボール、ビンゴゲーム、プラバン、ビーズ、カード、ぶんぶんコマ、リースづくり、ニット帽ストラップづくり、ハロウィン、クリスマス工作、壁飾り工作、節分工作、お雛様づくり、夏休み、冬休みお楽しみ会、宝探しゲーム。
26か所計		14,368	4,222	302,094	

## (6) その他事業

この事業は、収益事業及び法人運営のための取組みです。

### ア 寄附金募集事業

法人の取り組みを広く周知し、理解を深め協力を得ることを目的として、収益事業の実施、賛助会員及び一般寄附者の拡充のための事業を行いました。

#### 【主な事業・取組み】

総務課

事業名	事業内容	実施時期／実績
賛助会員・寄附者の拡充	法人の活動をパンフレットやホームページに掲載し、賛同者、理解者を増やすことにより、新規会員の拡充を図りました。	会費・寄付収入額 :996万円 (特別寄附金含む)
寄附金拡充を目的とした収益事業	青少年活動に関わりのない市民の方に、落語を通じて法人事業に関わることで、青少年活動への理解と関心を深めました。 ◇爆笑！濱っ子寄席（チャリティー寄席） 【収益事業】	11月 入場者数:516人 (客席稼働率:89.5%) ※感染対策のため収容率50%

### イ 法人運営

公益財団法人として安定して継続的に運営できるよう、職員の人材育成や組織管理の強化に取り組みました。

#### 【主な事業・取組み】

総務課

事業名	事業内容	実施時期／実績
法人の広報・PR	法人の活動や情報を発信することで、青少年育成の理解と関心につなげました。 (1) よこはまユースレターの発行 (2) ホームページ、SNSの運用と維持・管理	(1) 4月・8月・1月 3回 部数:9,500部 (2) 通年 Twitter フォロワー:353件 Facebook フォロワー:299件
職員の人材育成	職員が職責と役割に応じた能力を発揮するため、能力開発段階に応じた研修を実施しました。 ◇新採用研修 ◇新採用者フォローアップ研修:全国の青少年育成団体新採用者と合同で実施 ※オンラインで実施 ◇人権研修:テーマ「ヤングケアラーについて考える」(全職員対象) ※ハイブリッドで実施 ◇管理職研修:テーマ「メンタルヘルスラインケア」 ※オンラインで実施 ◇職員学習会:テーマ「関西地区の青少年施設・居場所視察報告会」他	◇新採用研修 通年(職員採用時) ◇新採用者フォローアップ研修 10月 2回 ◇人権研修 1月 2回 ◇管理職研修 12月・3月 ◇職員研修会 コロナ禍により中止

## 参考資料

### 1 職員の研修参加、講師派遣・寄稿の状況（2021年4月1日～2022年3月31日）

#### （1）外部研修等参加状況【23件】

研修名	主催	オンライン
源泉事務研修	横浜中法人会	○
電帳法セミナー	NTT	○
第18回非行・子どもの問題を考える親たちのつどい 「非行の先に見えるのは」	道草の会	
リードアップセミナー（全3日）	神奈川県立青少年センター	
自然体験活動指導者養成研修	独立行政法人国立青少年教育振興機構	
オンライン実践交流サロン ～ユースワーカーはどう若者の権利を保障するのか？～	ユースワーカー協議会	○
健康生きがい学会第11回大会 「子どもと健康生きがい」	一般財団法人健康・生きがい開発財団	○
青年リーダー研修会	内閣府	○
子ども食堂ロジハブ会議	神奈川県子ども食堂連絡会	
つづき多文化共生セミナー	つづきMYプラザ	○
指定管理施設出前研修	横浜市建築局	
体験活動指導者セミナー	神奈川県立青少年センター	
子ども・若者施策調査研究会	内閣府	○
食物アレルギー緊急時対応研修会	神奈川県	○
子どもの自尊感情をそだてるには	横浜YPCネットワーク	○
川崎市・子どもの権利条約の集い	川崎市、川崎市教育委員会	○
カフェサミット	かながわ生徒若者支援センター	○
18歳成人社会を迎える社会的用語の現場での課題と展望について	全国児童養護問題研究会（養問研）神奈川支部	○
発達障害の理解への気づき	東部ユースプラザ	
デートDV基礎講座	エンパワメントかながわ	○
第3回相談員研修	神奈川県立青少年センター	○
青少年行政職員等研修フォローアップセミナー	神奈川県立青少年センター	○
個人情報保護に関する研修	西区役所	

【参考】職員のおもな自己啓発（自主研修） ※休日等を使いスキルアップに励んでいます。

研修名	主催	オンライン
京都市Y S協会「夜のユースセンター」報告会	ユースワーカー協議会	○
社会福祉士基礎研修	横浜市社会福祉士会	○
札幌の居場所づくりの取組	ユースワーカー協議会	○
令和3年度ICTクラブ「地域連携推進シンポジウム」	総務省、I LOVEつづき	○
西区地域づくり大学校	にしく市民活動支援センター	○
SDGs「誰ひとり取り残さない」小論文コンテスト	野毛坂グローバル	○
今、企業がこども食堂にたいしてできること ～コロナ禍における企業支援よりみえてきたこと～	NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ	○
「アートとコミュニティ横浜・黄金町の実践から」刊行記念トークイベント	黄金町アートブックバザール	○
むすびえ記者会見 全国箇所数調査2021発表&第1回全国こども食堂実態調査発表	NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ	○
新型コロナウイルスの影響によるコミュニティ・NPOの組織運営方法の変化について	NPO法人CRファクトリー	○
ユースワーカーはどう若者の権利を保証するのか	ユースワーカー協議会	○
名古屋市ユースワーカーフォーラム	名古屋市青少年交流プラザ	○
NHKハートフォーラム 「ヤングケアラー～SOSを見逃さないために～」	NHK厚生文化事業団	○

(2) 講師派遣・寄稿【延べ派遣件数 36件・寄稿件数 1件】

派遣事業名	主催
名古屋市ユースワーカーフォーラム	名古屋市青少年交流プラザ
ユースワーカー協議会オンライン実践交流サロン	ユースワーカー協議会
神奈川ゆめ奨学生選考委員会	神奈川ゆめ福祉財団
リードアップセミナー	神奈川県立青少年センター
まなびれっじ説明会	神奈川ゆめ福祉財団
居場所スタッフに求められること	さくらリビング
2021年度中国青年公益事業交流団オンライン交流	日中友好会館
神奈川県青少年問題協議会	神奈川県青少年課
真正会館土曜講座	一般財団法人真生会館
現代教育論B・C	相模女子大学
スケッツ運営委員会	かながわ生徒若者支援センター
カフェサミット2021	かながわ生徒若者支援センター
子ども・若者支援と共生社会の形成	早稲田大学
横浜市消費者協会連携推進会議	横浜市消費者協会
厚木市青少年健全育成連絡協議会交流会	厚木市青少年健全育成連絡協議会

横浜キワニスクラブ例会	横浜市キワニスクラブ
8050 問題研修会	城郷小机地域ケアプラザ地域包括支援センター
戸塚区地域振興課補助金交付検討委員会	戸塚区地域振興課
ジュニアリーダーズクラブゲーム講習	平塚市青少年課
青葉区青少年支援部会	青葉区こども家庭支援課
金沢区ボランティアクラブ研修会	金沢区
西前タイム（凧あそび）	横浜市立西前小学校
横浜市放課後児童育成事業人材育成研修	横浜市こども青少年局放課後児童育成課
寄稿先	出版社
ユースワーカーハンドブック	ユースワーカー協議会

2 視察受入状況（2021年4月1日～2022年3月31日）【18件】

視 察 先	視察団体等
さくらリビング	名古屋市青少年交流プラザ
野島青少年研修センター	横浜市スポーツ協会
かもん未来塾	横浜市立大ボランティア活動支援室
	横浜市長、特別秘書、横浜市議員
	横浜市こども青少年局青少年育成課
	認定NPO法人ハビタット・フォー・ヒューマニティー・ジャパン
	鶴見区、鶴見区寄り添い型事業所つるみ元気塾
	さくらリビングインターン実習生
	横浜市西区こども家庭支援課
	横浜市教育委員会SSW
	横浜市西区社会福祉協議会
	ジョンソン体験プロジェクト
かめっ子みらい塾	神奈川県長
ようこそカフェ	南区子どもの居場所づくりネットワーク
	早稲田大学（阿比留ゼミ）
	名古屋市青少年交流プラザ
	北部SSW、岩手県議会
	横浜市こども青少年局